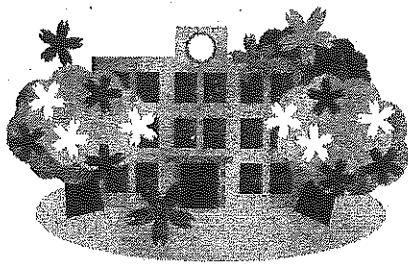


さくら39(さく)



進路決定の年が スタートしました！

義務教育最後の年である中学校3年生の生活がスタートしました。

学校の中では「最高学年」、家庭に帰れば「受験生」と呼ばれるようになり、今までになかったプレッシャーを感じている人もいるのではないのでしょうか。

「進路」とは、ただ卒業後どの高校に行くかを決めることだと思っている人もいるかもしれませんが、自分が将来どんな仕事に就きたいのか、どんな方面を目指すのかをよく考えて進路を決めないといけません。まだまだ先のことと思っても今までの2年間があっという間だったようにこれからの1年はもっと早く過ぎ去っていきます。

だからこそ、一人で悩まずに家族や友だち、そして先生に相談してください。その足がかりとして進路通信を発行し進路についての情報を提供したいと思っています。

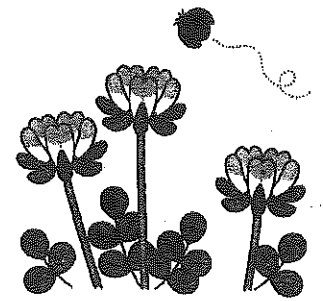
その中には奨学金のことなどみんなはあまり興味がなくてもおうちの人にとっては大事な情報もありますので必ずおうちの方にも見ていただいでください。

そこで、進路通信の題を何にしようかなと悩んでいたところ、学年通信「夢・燦爛」から「39回生、サンキュウ！さくら39(さく)」というフレーズがこれぞ！とばかりに飛び込んできました。

私は元来、桜が好きです。ほんの2週間くらいの開花の時期以外はあまり誰からも見向きもされない地味な植物ですが、寒い冬も暑い夏もじっと耐え養分を蓄えてこの別れと出会いの春に、華やかで清らかな花を咲かせます。そんな桜に古くから日本人は心を奪われてきました。

だから、君たちも来年のこの桜の時期に自分の希望する進路をつかみ「サクラサク」となるようこの題に決定します。

前置きが長くなりましたが、何事も準備が大事です。
では、希望の進路実現のための準備とは何でしょう？



まずは、何と言っても「**学力をつける**」ことが第1です。
明日、課題実力テストがありますが、準備はできていますか？
早々に春休みの課題を終わらせて部屋の片隅に転がっている人はいませんか？

終わったと思うその課題はどの問題が出て理解できていますか？
何から手をつければいいのか分からない人はまず、もう一度問題を解いてみましょう。わからないところは何度も解きます。そうすれば、あ！そうだったのか、とわかるようになることやスーと頭にはいってくることもあるはずです。まずは明日のテストのために、もがいてください。
もういいやと諦めてしまうこと、「実力テストは実力で受けるもんや」なんて言っている人はただ、逃げているだけです。自分の夢を追うためには小さな目標を立てることが大事だと深坂先生のお話にもありましたね。

「後悔先に立たず」とはよく使われることわざですが、毎回テストの結果が返ってきたとき次はがんばる、次こそはやる、と言っている人いますよね。

しかし、2年生までは1学期の成績・2学期の成績・そして学年(1～3学期すべての合計)の成績でしたが3年生は違います。2学期の成績も1学期と2学期の合計で決まっています。

もっと簡単に言えば1回1回のテストがどれも大きく影響していくのです。だからクラブ引退したら頑張るなんて言っていたら…後悔するかもしれません。
だから、まずは明日のテストのために全力で取り組んでください。

テストの時間割

1. 国 2. 英 3. 社 4. 理 5. 数 理科数学ではコンパス・定規が必要です。

そして、「**自学ノート**」の取り組みを実のあるものにしましょう。
きれいに書くことより何度も書く、覚えきる、反復することを中心に自分の方法を早くみつけましょう。何をすればいいのか分からない人は英語の単語、国語の漢字、数学の計算など繰り返すことで力がつくことから始めてみましょう。

「**継続は力なり**」「**後悔先に立たず**」あなたは1年後どちらのことわざを実感したいですか？